

ある時

みちわたりたる物の音も
いつしかたえし窓のうち
さびしき室に今こそと
むかふピアノよ志ばしわが
つたなき技わざをゆるせかし
名ごりの光かたぶきて
あたりをぐらくなりけり
やみをさぐりて志らぶれば
あたりのいとも静けきに
ひどきあひたるわがしらべ
いよ／＼しるき拙なさよ
さらばピアノよ明日しらぬ
いのちなれどもしあらば
ふたゝび我をゆるせかし
さらばピアノいざさらば

底本…佐々木信綱編「竹柏園集第一編」

明治三十四(1901)年二月十日発行

入力…小林 徹

公開…令和四(2022)年九月十日

橘糸重【[新体詩集](#)】に戻る。